

日本海ヒスイ海岸と塩の道起点一泊ウォーク

2017.6.25～26 6.5km **1日目**

1. 春日山城址ウォーク 駐車場でトイレ・体操(駐車場の邪魔になるようなら少し歩いた後に空き地で実施)を済ませてウォーク開始。いきなり目の前に急な階段がありますが、これを避けて緩やかな坂道を行います。すぐに上杉謙信の銅像がありますが、ここが後に昼食場所になり、その時に記念撮影もできるのでさっと通り過ぎます。春日山神社を過ぎると、ここから本丸までは階段が続きます。のんびり歩きますので心配ご無用。途中、千貫門、直江兼次の屋敷跡、毘沙門堂、護摩堂などを経て本丸・天守台に到着、パノラマを満喫しましょう。小休憩後、天守台の下にある井戸丸を見て御成街道を經由、大手道を下ります。階段もないので歩きやすく、昔の面影を残す山道はなかなかのものです。大手道の入口からはバスで昼食入り口に移動し、謙信公の銅像前まで坂道を上り、昼食タイムになります。食堂もありますので、お弁当を持たない方は利用可能です。

- 1、主催者は、歩行中の事故について傷害保険に加入している他は応急措置以外の責任は負いません
- 2、途中、気分が悪くなった場合は早めに役員へお知らせ下さい。
- 3、階段や坂道があります、よそ見をしないでゆっくり歩いて下さい。
- 4、天候、交通事情によりコースを変更する場合があります。
- 5、アルコールを飲んだ後はお風呂は控えて下さい。

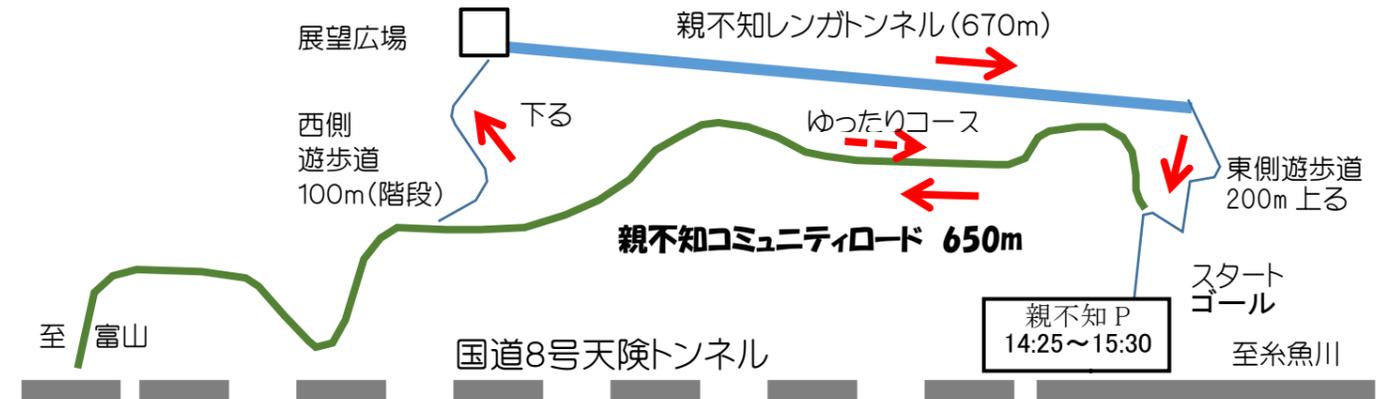
1. 春日山城址

4.5km (高低差90m)



2. 親不知コミュニティロード散策

2km



緊急時連絡先
石川 忠
090-7854-5431

塩川 守
090-7674-7213

俳句をつくろう

一人1、2点を宴会時または翌朝担当者に提出して下さい。
表彰は後日行い広報「みちしるべ」で発表します。

宴会は18時から2階「風月」、5分前に集合して下さい。
朝食は6:30～(適宜)、出発はバスへ8時です

1日目スケジュール

富士宮	バス	双葉SA	バス	姥捨SA	バス	上越高田IC	バス	春日山城址P	---	千貫門コース		
5:50		7:15~35		9:05~20		10:30		10:45~				
---	春日山城址	---	大手道入口	バス	茶屋(昼食)	---	春日山城址P	バス	名立谷浜IC	バス	親不知IC	バス
								13:25 出発		13:50		14:20
親不知天険コミュニティ広場P	バス	親不知IC	バス	黒部IC	バス	宇奈月温泉	延対寺荘					
14:25~15:30		15:35		15:55		16:10 着						

北アルプスが日本海に落ち込む断崖絶壁が約10Kmも続き、天下の険として知られる親不知。西と東をつなぐ北陸道は、明治時代までは波打ち際を通行しなければならない非常に危険な道でした。かつての旅人がうち寄せる大波から避難した「大懐」「大穴」など浸食地形が今でも残っています。

2. 親不知コミュニティロード の周遊は、天険の地に立って日本海の大パノラマを目の当たりに、心の浄化に役立ててくれるかも。天候が良ければ佐渡の島ものぞめよう。(高所が苦手な方は山側を歩きましょう) レンガトンネルへ出る西側遊歩道は約100mの階段を下ります。ゆったりコースはここから戻ります。

親不知レンガトンネル 北陸最大の「天険の地」とされる親不知に建設された、全長670m程の鉄道レンガトンネルは、明治40年から6カ年の月日を経て完成した。硬い岩盤を掘削するのも、機械力も皆無、全て人力のもので貫通、その背景には、高い技術力と英知の結集がその背景にあった事が証明できよう。トンネルの完成により北陸の地に、生活・文化はもとより経済・産業等々に貢献、各分野の発展につながった。改めて、貴重な土木遺産の確認、馬蹄型のトンネル内壁が排煙によって汚れてはいるが、整然とレンガ積みされた美しさを再確認したい。(トンネル内部はフットライトが設置されているが、足元に注意を払い歩きたい) 両周遊コースは、約2km弱を60分程度かかります。